

会議録様式

審 議 会 名	令和7年度第1回杉戸町健康づくり推進協議会
開 催 日 時	令和7年7月10日（木）午後4：00～午後5：05
開 催 場 所	杉戸町保健センター 健診室
会 議 の 議 題	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画について (3) 杉戸町新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について (4) その他
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 (公開の場合傍聴者数 0人) ----- (非公開の場合理由)
出席委員氏名	山根有人会長、内山宣世副会長、岩上智彦委員、 田中良知委員、及川久子委員、加藤さゆり委員 ※岡崎委員、大塚委員は書面参加
審 議 の 概 要	<b><u>(1) 令和6年度事業報告について</u></b> 事務局より説明を行う。  (質問1) HPVの予防接種は、一時期、後遺症があるとか色々なことが言われ、中々接種率が伸びなかった。ここにきて令和6年度45.0%というのは、何か杉戸町独自の接種勧奨をしたのか。 (回答1) 杉戸町独自の取組は行っていないが、キャッチアップ接種が最終年度ということで、国から「期間内に希望者が接種を終えられるよう周知すること」という通知もあったため、広報に努めた。  (質問2) 骨粗しょう症検診について、要指導域や要精検域の方には、その後のフォローや教室に結び付けるようなことはしているのか。 (回答2) 杉戸町の骨粗しょう症検診では、その日にその場で結果が分かるので、管理栄養士による食事指導や日常生活の指導を行っている。その際、保健センターで実施している骨粗しょう症予防のための料理教室等の案内もしているため、後日、その料理教室等に参加する方もいる。また、要精検域の方については、専門の医療機関に受診するよう受診勧奨もしており、その中で医療機関の情報提供も行っている。  (質問3) 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種率が少なくなってる感じ

があるが、以前もこのような状況か。

(回答3) 特段、比較して多い少ないという印象はない。

## (2) 令和7年度事業計画について

事務局より説明を行う。

(質問1) 町内の小学校6年生を対象として、「元気で健康な大人になるために今できること」というテーマで、健康教育を実施しているとのことだが、具体的にはどのような内容で実施されているのか。

(回答1) これまでアルコールと健康、タバコと健康など、それぞれ細かい項目で実施していたが、それらを総合して内容に組み入れ、小さい頃からの食生活などを含めて家族全体で健康的な生活習慣を築いていこうということで実施している。

また、現在、「プレコンセプションケア」として、生殖的な部分も含めた内容を組み入れている。さすがに小学校6年生に対して妊娠や受胎調節といった話はできないので、将来のためにどうすれば健康的な生活ができるのかとうことで、「プレコンセプションケア」を頭に置きながら、トータルに健康になるための話をしている。

(意見1) 川越市では、埼玉医科大学の先生が中心となりユースクリニックという取組を積極的にやっており、見学に行った。幼稚園や小学校の低学年、中学年、高学年、中学、高校という感じで、段階別にその年齢でできる教材がたくさんあった。「プレコンセプションケア」の取組を徐々に取り入れているということで非常にいいと思った。

(質問2) 「プレコンセプションケア」とは、男女の性に関することなのか。それともLGBTに関わることなのか。

(回答2) 広く言えばLGBTも含まれるが、健康教育的な切り口としては、男性らしさとか女性らしさとか、そういう生殖的なもので、性教育も含めた内容での組み立てとなっている。

(意見2) LGBTの方も認めるが、それは大人になって自然に覚えてもらった方がいいと思う。

(意見3) LGBTは大変難しい問題である。教育の場とか、行政でやるものについては、役人もつらいと思う。

(3) 杉戸町新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

事務局より説明を行う。

(質問1) 実践的な訓練を実施するとあるが、何か具体案は想定しているのか。

(回答1) 町独自で何かやるということは難しいと思う。埼玉県との情報伝達訓練に参加するなどして、訓練を重ねていきたい。

(意見1) 一番最初にやってほしいのは、情報を精査して町が流してほしいということ。国が言っていることなどを精査して、公式見解として流してもらえれば、みんなコロナを経験しているので、この世代は大丈夫。問題は50年後、100年後に起きたとき。時代も色々と変わるが最初の情報がいつも錯綜するので、それが不安である。正しい情報をいただきたい。

(意見2) リメンバーコロナ。感染症による様々な健康危機がある。パニックにならないように、もう一度思い出して、普段からマスク等を備蓄するなど、常に心がけることが大事である。

(意見3) 住民にしっかりと説明して、普段からの心構えがあればいいと思う。国と県と町の情報伝達がうまく機能し、齟齬が無くきちんと住民に伝わって行く流れがあればうまくいくと思う。

(4) その他  
特になし

閉会